

ホール・楽屋をご利用の皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

- 以下に該当する方は、ご来館をお控えください。
 - ・体調がすぐれない、風邪の症状がある方（息苦しさ、身体のだるさ、発熱、咳、くしゃみ、鼻水、喉の痛みなど）
 - ・平常時より高い発熱がある方、37.5℃以上の発熱がある方
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方
 - ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

- 館内では次の点にご協力をお願いします。
 - ・手洗いや、各入口とエレベーターご利用前に手指消毒を行いましょう。
 - ・館内ではマスクを着用しましょう。（困難な場合を除きます）
 - ・マスクを外して大声での発声や、近接して長時間にわたる会話を控えましょう。
 - ・人との距離（最低1m、できれば2m）を保つよう心がけましょう。
 - ・催事終了後は速やかに退館くださるようご協力をお願いします。

- 基本的な感染拡大防止対策は次のとおりです。
 - ・職員はマスクを着用し、通常以上の念入りの清掃消毒を行うほか、換気・清掃・消毒等のため準備や撤収中のエリアに出入りする場合があります。
 - ・外気取込式の機械換気システムを稼働し、ご利用エリアの換気扇を常にONにします。
 - ・ご利用エリアは1時間に1~2回程度の換気に努めます。ただし、ホール客席ドアの開放については、博物館は会議室、近隣住宅など屋外への音漏れを考慮する必要がありますので、主催者と協力の上で実施します。楽屋、練習室、ラウンジ、会議室をご利用時も換気にご協力ください。施錠されている非常口ドアは換気のために開けることはできませんので十分にご注意ください。（火災報知器が作動してしまいます）
 - ・当面の間、ホール・各室とも「収容定員の半分程度以内」の定員となります。ホール客席においては、使用できない座席を区別しています。
 - ・手指消毒液は、正面玄関、ホール入口、楽屋口へ設置していますが、主催者でも必要に応じてご準備ください。
 - ・体温測定器の設置予定については未定です。ご自宅等での検温をお願いしています。

- 今後、感染症の拡大がみられる場合、記載内容が見直しとなることがあります。

6月22日現在